

中野区役所

9分前 ·

町会ひよこレポートNo.13

東部地域・桃園地域「谷戸盆踊り大会」

こんにちは。町会ひよこです。

7月13日(金曜日)、谷戸運動公園で開催された「谷戸盆踊り大会」取材しました。

この盆踊り大会は、東部・桃園地域の4町会（中野一丁目町会、宮二町会、高根町会、宮三町会）と宮園通商友会で組織する実行委員会が主催し、今年で41回を数える歴史があります。

会場の中心には、立派なやぐら！ 様々な出店が立ち並び、開始前から300人近くの子もたちが集まっています。参加者の中には、浴衣を着こなす外国人の方々も見受けられました。話を伺うと、皆さんは近くの日本語学校に通う留学生。素敵な浴衣は、町会から学校にプレゼントされたものだそうです。

曲とともに太鼓が鳴り響くと、子どもたちがやぐらを囲むように輪になって、盆踊りがスタート。親子で参加している方も多く、一生懸命にお母さんから教わっている姿が印象的でした。

宮二町会の下山田会長は、「このお祭りは、子どもたちのために行っており、開催前には一緒に盆踊りの練習をしています」と笑顔で話していました。

午後8時。谷戸小学校の高学年による「谷戸っ子ソーラン」が披露されました。黒い法被を身にまとい、ダイナミックに踊る姿はとても圧巻。これを見て、まねして踊る小さい子どもの姿もちらほら...。「何年後かには、こうやって地元のソーラン節が踊れるといいね」という親子の会話も聞こえてきました。

日本の夏の風物詩である盆踊りで「涼」を感じつつ、大人たちが地域の子どもを想う「温もり」も覚えながら、帰路に着く町会ひよこでした。

中野区町会連合会のホームページも併せてご覧ください。

<http://nakano-chokai.jp>

以上、町会ひよこがお伝えしました。



いいね！

コメントする

シェアする